

広報

けせんぬま・もとよし 広域

2022.3.1

No. 74

最優秀賞:「日本一を目指して」(魚市場)

村上 淳さん(気仙沼市)

※「題名」(撮影地)

氏名(住所)の順



第6回
気仙沼・南三陸

フォトコンテスト入賞作品決定!!

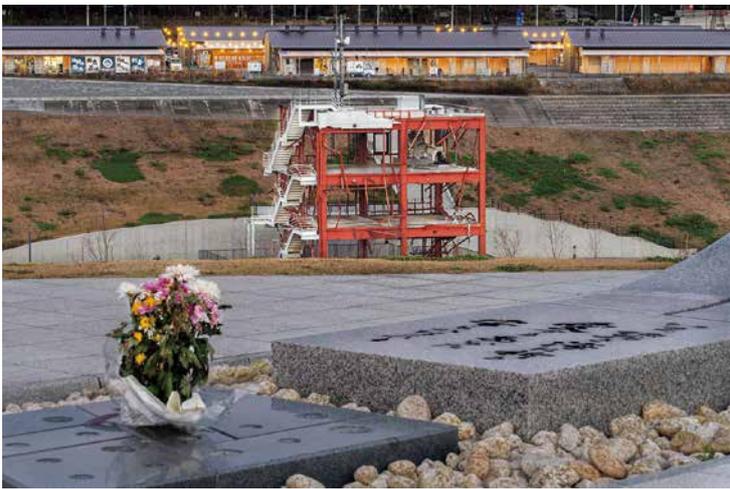
※入賞作品22点は、5月8日(日)までリアス・アーク美術館で展示されています。

CONTENTS

- 気仙沼・南三陸フォトコンテスト入賞作品.....①
- 令和4年度組合一般会計予算.....③
- 人事行政の運営等の状況について.....④
- リアス・アーク美術館 令和4年度の催事紹介.....⑥
- 広域消防 令和3年消防統計.....⑧

優秀賞

※「題名」(撮影地)
氏名(住所)の順



「Message to the future. 未来への伝言」
(南三陸町震災復興祈念公園)
三浦 明彦さん(登米市)

佳作

「未来に残したい、私たちの今」をテーマに気仙沼市・南三陸町で撮影された写真を対象とした、当組合主催のフォトコンテストの入賞作品が決定しました。今回は、三十九人の方から八十一一点の作品をご応募いただきました。

審査は、一月十四日に気仙沼 本吉広域防災センターで行われ、審査委員長でプロカメラマンの斎藤秀一氏(斎藤秀一写真事務所・仙台市在住)より、「新型コロナウィルスの影響で外出が難しい中、応募が多数あったことに驚きました。作品は前年度と同様、風景を写したものがほとんどでしたが、非常にレベルが高く、バリエーションも豊富だったので楽しく選ばせてもらいました。」との総評をいただいております。



「夜明けに染まるツツジ」(田東山)
吉田 真一さん(気仙沼市)



「山里の春」(廿一地区)
菊田 清一さん(気仙沼市)



「海鳥たちの気嵐見物」(母体田港)
菊田 清一さん(気仙沼市)



「夏が来た」(小泉海岸)
足利 義信さん(一関市)



「大漁の予感」(気仙沼湾・神明崎)
藤原 栄一さん(埼玉県)



「大変よくできました。」(入谷)
佐藤 正行さん(南三陸町)



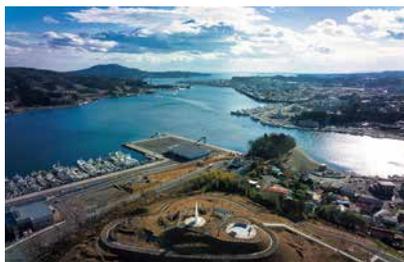
「ライトアップ・中橋」(中橋(志津川))
三浦 明彦さん(登米市)



「気仙沼盛合せ」(気仙沼港)
松田 浩平さん(北海道)



「師走のさんさん商店街」(さんさん商店街)
小檜山 裕行さん(角田市)



「祈りの先に見えるもの」
(気仙沼市復興祈念公園)
佐藤 剛士さん(気仙沼市)

賞候補

※「題名」氏名
(住所)の順

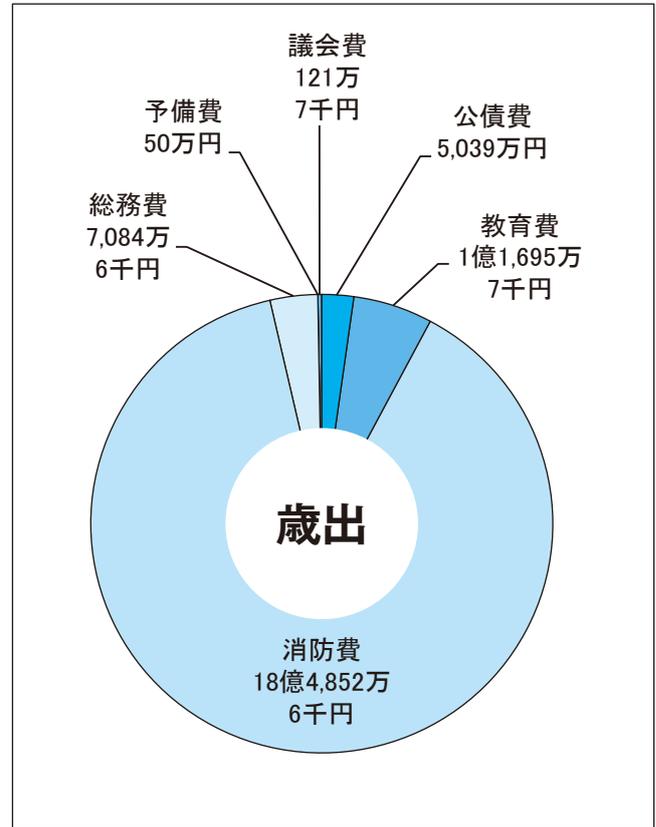
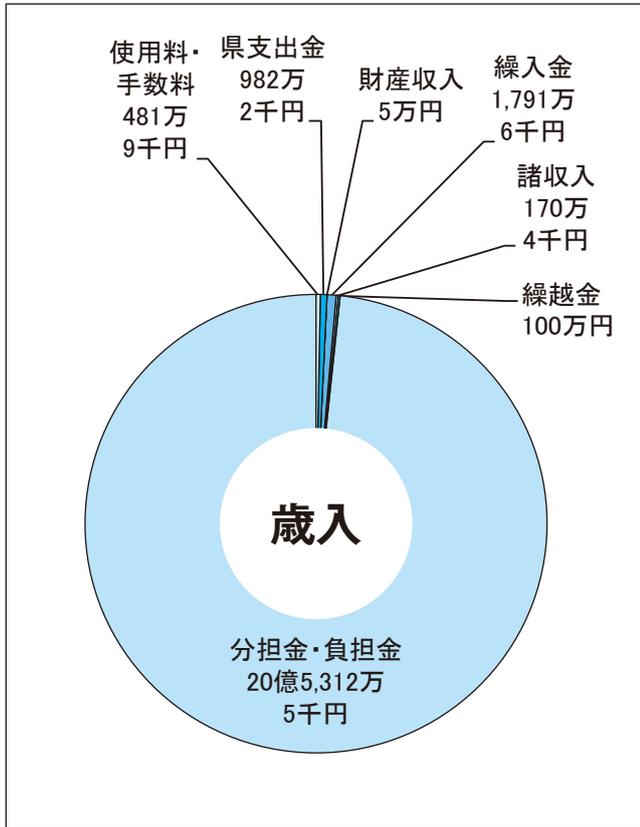
- ▽「金色気嵐満船入港」
- ▽菊田 清一さん(気仙沼市)
- ▽「開通気仙沼湾横断橋」
- ▽村上淳さん(気仙沼市)
- ▽「復興祈念公園の乙女像」
- ▽大井憲一さん(気仙沼市)
- ▽「帰港」
- ▽藤村和也さん(気仙沼市)
- ▽「キリコ」
- ▽小檜山裕行さん(角田市)
- ▽「南三陸・荒島」
- ▽三浦明彦さん(登米市)
- ▽「復興の明り」
- ▽菊田司さん(気仙沼市)
- ▽「山里の桜」
- ▽西城洋子さん(気仙沼市)
- ▽「ツツジの咲く頃」
- ▽遠藤正弘さん(南三陸町)
- ▽「アワビの開口」
- ▽小野寺洋樹さん(気仙沼市)

令和4年度 予算の概要をお知らせします

総額

20億8,843万6千円

令和4年2月8日に開かれた第221回組合議会定例会において、『令和4年度一般会計予算』が原案のとおり承認されましたので、そのあらましについてお知らせします。



歳出の主な内容

<p>議会費 121万7千円 (0.06%) 組合議会運営費</p> 
<p>総務費 7,084万6千円 (3.39%) 一般事務費、計画策定費、 リアス・アーク美術館企画展等</p> 
<p>消防費 18億4,852万6千円 (88.51%) 防災・消防・救急活動費・施設管理費等</p> 
<p>教育費 1億1,695万7千円 (5.6%) リアス・アーク美術館施設管理費等</p> 
<p>公債費・予備費 5,089万円 (2.44%) 組合債の返済金等</p> 

令和4年度の主な事業

- 組合設立 50 周年記念事業
- 第 7 回気仙沼・南三陸フォトコンテスト
- 消防指令システム延命更新
- リアス・アーク美術館 30 周年記念展企画ワークショップ
- N.E.blood21 vol.78 ~ vol.81
- リアス・アーク美術館円卓会議

※()内は構成比

(3) 一般会計における特殊勤務手当

区 分		全職種
支給実績（令和2年度決算）		1,615,500円
手当の種類（手当数）		7種類
支給職員1人あたりの平均支給年額（令和2年度決算）		11,539円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度決算）		68.3%
内 容	①高度救命処置手当 1回 1,000円	②救急業務手当 1回 100～200円
	③機関手当 1回 100円	④災害業務手当 1回 200円
	⑤救助業務手当 1回 200～500円	⑥救急艇出動手当 1回 200円
	⑦防疫等作業手当 1日 3,000円～4,000円	

(4) 一般会計における時間外勤務手当

令和2年度	支 給 総 額	32,279,740円
	職員1人あたりの支給年額	167,253円
平成元年度	支 給 総 額	39,909,837円
	職員1人あたりの支給年額	216,901円

(5) 一般会計におけるその他の手当（令和3年4月1日現在）

区分	内 容
扶養手当	1 配偶者・父母等：6,500円、子：10,000円
	2 その他の扶養親族：1人につき、6,500円
	3 特定扶養（満16歳～22歳までの子）：1人につき5,000円加算 ○ 国の制度との異同：国と同じ
住居手当	1 借家・借間に居住している職員：28,000円を限度に家賃に応じて支給 ○ 国の制度との異同：国と同じ
	通勤手当
2 交通用具の利用者：使用距離に応じて、2,400円～32,700円を支給 ○ 国の制度との異同：1については、国と同じ 2については、国は2,000円～31,600円を支給	

6. 特別職の報酬等

（令和3年4月1日現在）

職 名	区分	報酬額	職 名	区分	報酬額
管 理 者	年額	69,000円	情報公開・個人情報保護審査会委員	日額	30,000円
副 管 理 者	年額	60,000円		弁 護 士 知識経験者	日額
議 会	議長	年額	リアス・アーク美術館協議会委員	日額	7,400円
	副議長	年額		48,000円	
議 員	議長	年額	ふるさと市町村圏計画広域活動計画策定住民協議会委員	日額	7,400円
	副議長	年額		46,000円	
監査委員	議会選出	日額	地方公務員法第三条第三項第二号及び第三号に掲げる特別職の職員	日額	7,400円
	識見を有する者	日額		8,300円	
教育委員会	教育長	年額	予算の範囲内で任命権者が定める額	日額	7,400円
	委員	日額		7,400円	

7. 職員の勤務条件、サービス、研修等の状況

(1) 勤務時間（一般職の標準的なもの）

勤務時間	始業時間	終業時間	休憩時間
1日7時間45分	午前8時30分	午後5時15分	午後0時から午後1時

(2) 休暇の種類など

種 類	内 容
年次有給休暇	年20日付与
病気休暇	90日以内の必要な期間
特別休暇（主なもの）	結 婚 休 暇：連続する7日以内
	忌 引 休 暇：配偶者10日、血族の父母7日など
	夏 季 休 暇：7月～10月までの期間において3日以内
	産前・産後休暇：産前8週間以内の申し出た期間、産後8週間
育児時間休暇	1日1時間または1日2回、それぞれ30分
その他の休暇	介 護 休 暇：通算して6ヶ月の範囲内で、3回を超えない範囲

(3) 育児休業の状況（令和2年度）

区 分	男 性	女 性	計
取 得 者	0人	0人	0人

(4) 職員の分限及び懲戒の処分状況（令和2年度）

①分限処分

免 職	休 職	降 任	降 給	計
0人	0人	0人	0人	0人

②懲戒処分

免 職	停 職	減 給	戒 告	計
0人	0人	0人	0人	0人

(5) 職員のサービスの状況

職員のサービス規律は、次の条例などに規定し、公務員としての綱紀の保持に努めています。

- ①職員のサービスに関する規則
- ②職員の職務に専念する義務の特例に関する条例・規則

(6) 職員の研修と勤務成績の評定状況（令和2年度）

①職員研修の実施状況

区 分	受講者数（延べ数）	研 修 名 等（人数）
宮城県消防学校	20人	・初任総合教育(4) ・初級幹部科(2) ・危険物科(2) ・予防査察科(2) ・救急救命士再教育講習(2) ・救急救命士処置拡大講習(8)
消 防 大 学 校	2人	・幹部科(1) ・警防科(1)
救急救命東京研修所	2人	・救急救命士養成(2)
そ の 他（宮城県主催等）	84人	・人事評価研修(39) ・時事講演会(40) ・その他(5)
合 計	108人	

②勤務成績の評定の状況

職員がその職務を遂行するに当たり、発揮した能力及び挙げた業績を把握した上で行われる人事評価制度を導入し、これを任用、給与、分限その他の人事管理の基礎とするほか、職員の人材育成や組織全体の士気及び公務能率の向上を図る目的として活用します。

8. 職員の健康管理及び公務災害補償制度の状況（令和2年度）

(1) 健康診断の状況

区 分	受診者数（延べ数）	内 容 等（人数）
総合健康診断	282人	・人間ドック(44) ・脳ドック(15) ・各種がん検診(223)
定期総合診断	341人	・法定健康診断等 春季(194) 秋季(147)

(2) 公務災害の認定状況

加 入 団 体	認定件数
地方公務員災害補償基金 宮城県支部	3件

9. 公平委員会の状況（令和2年度）

県人事委員会より報告を受けた公平委員会の業務の状況

- ①勤務条件に関する措置要求：該当なし
- ②不利益処分に関する不服申立：該当なし

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 人事行政の運営等の状況について

組合職員の任免、給与、勤務条件などの公平性及び透明性確保のため、地方公務員法及び組合条例の定めにより、人事行政の運営等の状況について公表します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況(特別職を除く)

(1) 職員数の状況

区 分	R2.4.1現在 職員数 (うち再任用者数)	R2.4.2~R3.4.1			R3.4.1現在 職員数 (うち再任用者数)
		退職者数	再任用者数	新規採用者数	
一般職	20(0)人	1人	0人	0人	19(1)人
消防職	185(0)人	0人	0人	2人	187(0)人
合 計	205(0)人	1人	0人	2人	206(1)人

(2) 部門別職員数の状況

区 分 部 門	職 員 数	対前年 増減数		主な増減理由
		令和3年度	令和2年度	
一般行政 部 門	7人	7人	0人	
事務局	7人	7人	0人	
美術館	12人	13人	△1人	退職者1人
消防部門	187人	185人	2人	新規採用者2人
消 防	187人	185人	2人	
合 計	206人	205人	1人	

※組合定数条例で職員の定数は211人となっている。

(3) 年齢別職員構成の状況 (令和3年4月1日現在)

区分	20歳 未満	20~ 23歳	24~ 27歳	28~ 31歳	32~ 35歳	36~ 39歳	40~ 43歳	44~ 47歳	48~ 51歳	52~ 55歳	56~ 59歳	60歳 以上	計
職員数 (人)	3	12	33	42	22	19	22	29	8	5	9	2	206
構成比 (%)	1.5	5.8	16.0	20.4	10.7	9.2	10.7	14.1	3.9	2.4	4.4	1.0	100

2. 人件費の状況(一般会計決算)

区 分	歳出額 (A) 千円	実質収支 千円	人件費 (B) 千円	人件費比率 (B/A)	(参考) R1年度の 人件費比率
令和2年度	1,958,635	33,059	1,494,195	76.3%	66.7%

3. 職員給与の状況

(1) 職員給与費の状況(一般会計の当初予算)

区 分	職員数 (A)	給 与 費				1人あたり 給与費 (B/A) 千円
		給 料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計(B) 千円	
令和2年度	206人	718,791	226,349	281,024	1,226,164	5,952

※1 職員手当には退職手当を含みません。

※2 特別職に支給される報酬は含みません。

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (令和3年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一 般 行 政 職	261,926円	292,124円	42.2歳
消 防 職	291,197円	367,006円	35.0歳
宮城県(一般行政職)	318,668円	431,517円	42.1歳
国(一般行政職)	325,827円	407,153円	43.0歳

※平均給与月額は平均給料月額に扶養手当、通勤手当、住居手当などの手当を加えたものです。

(3) 職員の初任給の状況 (令和3年4月1日現在)

区 分	初任給	区 分	初任給
一般行政職	大学卒 182,200円	宮城県 (一般行政職)	大学卒 189,600円
	高校卒 150,600円		高校卒 155,700円
消 防 職	大学卒 208,600円	国 (一般行政職)	大学卒 182,200円
	高校卒 169,900円		高校卒 150,600円

4. 職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(令和3年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務内容	主 事	主 事	係 長 主 査 主 任	主 幹	事務局長 次 長	館 長	事務局長	
職員数	7人	2人	5人	2人	1人	1人	1人	19人
構成比	36.8%	10.5%	26.3%	10.5%	5.3%	5.3%	5.3%	100%

(2) 消防職の級別職員数の状況(令和3年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務内容	消防士	消防士	主 査 主 任	係 長 所 長 補 佐	出張所長 課長補佐 分署長補佐 当直司令 主 幹	次 長 署 長 副 署 長 副 署 長 指 揮 隊 長	消防長	
職員数	53人	49人	23人	29人	20人	12人	1人	187人
構成比	28.3%	26.2%	12.3%	15.5%	10.7%	6.4%	0.5%	100%

5. 職員手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当支給割合 (令和3年4月1日現在)

区 分	支 給 割 合	手 当 の 内 容				
		区 分	6月期	12月期	年 計	増減(対前年度)
期末手当 勤勉手当		期末手当	1.275月分	1.275月分	2.550月分	△0.050月分
		勤勉手当	0.950月分	0.950月分	1.900月分	-
		計	2.225月分	2.225月分	4.450月分	△0.050月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置：5%~15%						

(2) 退職手当支給率 (令和3年4月1日現在)

区 分	支 給 率	手 当 の 内 容				
		区 分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
退職手当		自己都合	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.7090月分
		勤奨・定年	24.586875月分	33.27075月分	47.7090月分	47.7090月分
1. その他の加算措置：定年前早期退職特例措置(2~20%加算) 2. 1人あたり平均支給額：0円 ※令和2年度は退職者なし						



ホームページQRコード



—開館時間—

午前9時30分～午後5時
※最終入館は午後4時30分まで

—休館日—

毎週月・火曜日、祝日の翌日
年末年始・メンテナンス休館

—常設展観覧料—

一般：700 (600) 円
大学生・専門学生：600 (500) 円
高校生：500 (400) 円
小・中学生：350 (250) 円
※〇は20名以上の団体料金

—所在・お問合せ先—

〒988-0171 気仙沼市赤岩牧沢 138-5
TEL：0226-24-1611
FAX：0226-24-1448
Email：riasark.m@nifty.com
http://www.riasark.com

※展覧会期等の記載内容は都合により変更となる場合があります。ご利用の際は事前にチラシやホームページ等にてご確認ください。

第7回 食と地域のくらし展 水揚げから食卓まで

～水産物の加工と流通～

4月9日(土)～5月15日(日)

【観覧無料】

「食」と人々の暮らしの営みを紹介するシリーズ企画「食と地域の暮らし」展の第7回目となる本展では、当地域における水産物の「加工」と「流通」について取り上げます。

冷蔵技術や交通が未発達だった頃、水揚げされた水産物の多くは、より長く食べられるように、またより遠方に届けられるように、様々な形に加工されました。それらは現在、各地で「郷土料理」や「名産品」と呼ばれていることも少なくありません。

水産加工の歴史は海の恵みを少しでも長く安全に、広い地域で、そして美味しく食べるための、人間の苦闘と喜びの歴史と言えます。

本展では、私たちが食している水産物が、水揚げされてからどのように加工され、どのように流通し食卓に上るのか。その過程や移り変わりについて、写真や道具などの展示を通して考察します。



▲カツオ節の焙乾作業の様子
(取材協力:株式会社マルヤマ)

気仙沼で水揚げされた肉厚なカツオの半身！
スモークされておいしくな～れ！

気仙沼名産と表記されているよ！
レトロなデザインがかわいい～！

▼アワビ粕漬けの古いラベル
(提供:株式会社 横田屋本店)



N.E.blood 21

多様なアート作品が無料で楽しめる！

本展は東北・北海道在住の若手作家を紹介するシリーズ企画です。第78回～81回目となる4名の作家を2期に分けて紹介します。【観覧無料】

N.E. || North Eastern (東北 北海道)
blood || 血筋、活力、気質、情熱
21 || 21世紀・未来をつくる
※先着順でパンフレットを無料で配布します。

vol.78 吉賀伸展

彫刻作品 (山形県在住)

vol.79 千葉幸子展

絵画作品 (岩手県在住)

6月1日(水)～7月18日(月)



「静かな夏」 千葉幸子 / 油彩、キャンバス(2点組)各130.3×162.9cm / 2021年
横幅が全体で3メートル以上になります。目の前で見ると絵画の世界に包まれるような感覚になるでしょう。本展では大小さまざまな絵画を展示する予定です。ぜひお楽しみに！

vol.80 齋藤大悟展

写真作品 (秋田県在住)

vol.81 伏見恵理子展

絵画作品 (宮城県在住)

2023年 2月11日(土)～3月19日(日)

【観覧無料】

当館コレクションによる

佐藤健吾エリオ展

8月6日(土)～8月28日(日)

故・佐藤健吾エリオ氏の油彩画作品約30点を展示し、その画業を紹介いたします。佐藤氏は平成14年度に当館で展覧会を行い、その後も常設されるなど深い関わりのある作家です。

繊細な心模様を映した風景画や人物画をご堪能ください。

佐藤健吾エリオ 1968年ブラジル・サンパウロ生まれ。東京芸術大学美術学部油画専攻卒業、東京芸術大学大学院美術研究科修了、平成6年昭和会展で昭和会(最高賞)賞受賞。

【観覧無料】

リアス・ジュニア 絵画コンクール vol.6

本企画は気仙沼市・南三陸町の小学生を対象とした絵画公募展です。テーマは「あんなこと、こんなことしたよ」。入賞者には地域商品券(大賞112万円分、優秀賞115万円分)や図書カード(佳作11千円分)が贈られます。8月末に学校を通じて作品募集する予定です。小学生のみなさん!奮って応募ください!

※展覧会期は11月19日(土)～12月25日(日)です。

【応募・観覧ともに無料】

コロナ対策万全でやります!!

新! 方舟祭2022

9月22日(木)～10月30日(日)

方舟祭(はこぶねさい)は当館主催の市民参加型文化祭です。表現活動を行っている方々の絵画・写真・手工芸等の展示を中心とした発表を週替わりで紹介いたします。6月初旬頃から参加者を募集する予定です。初めての方も大歓迎!お気軽にご参加・ご来場ください。

【応募・観覧ともに無料】

第7回 LANDSCAPE of NE 東北・北海道の風景 公募展作品募集

あなたの風景残しませんか?

本展は東北・北海道の日常的風景を絵画として未来に残すことを目的としています。来年度開催の第7回展に向け、風景画を募集します。

◆対象116歳以上、東北・北海道在住・出身の方(経歴不問)◆応募締切11月13日◆賞金11最優秀賞50万円ほか◆応募料11無料◆作品規格1110×20号/油彩・アクリル画

※詳細は当館までお問い合わせください。

常設展

共通チケットで①②③をご覧いただけます。

①歴史・民俗資料展示

「方舟日記」海と山を生きるリアスな暮らし

当地域の歴史民俗・生活文化を【食】をキーワードに紐解き、手描きイラストや写真を添えて紹介します。

身近なイベント、年中行事などのルーツや豆知識を紹介するミニ展示「方舟漂流記」。今期は「人形」や「化粧」をテーマに展示します。

②収蔵美術作品展示

当館と関わりのある東北・北海道を中心とした美術家の作品約70点を作家紹介とともに展示します。

③東日本大震災の記録と津波の災害史

当館学芸員らが取材した記録写真と収集した被災物に解説を添え、明治29年・昭和8年の津波災害史の資料等とともに展示しています。津波と地域文化の関係、海とともに生きる地域の未来を考えます。



ワークショップからのお知らせ

夏休み!

親子クラフト教室

親子でものづくりの楽しさを味わうクラフト教室を夏休み期間に開講します。詳細は学校へ配布するチラシや7月頃の当館ホームページの記事をご覧ください。

「アブラゼミ」開講!

【参加無料】定員8組(要事前申込) 4月から翌年3月(毎月第2・4日曜日)までの通年ゼミです。絵画を基礎から学び、油彩画を制作します。参加は無料。高校生以上が対象です。詳細については当館へお気軽にご相談ください。

共催展覧会(予定)

- けせもい展 / 9月初旬
- 気仙沼市立小中学校図工美術作品展 / エネコ児童画展 / 11月初旬
- 気仙沼市立小中学校児童生徒書きぞめ展 / 2023年1月下旬
- 気仙沼支援学校児童生徒作品展 / 2023年1月下旬
- 気仙沼南三陸フォトコンテスト入賞作品展 / 2023年2月中旬



広域消防

令和3年消防統計



広域消防女性活躍推進オリジナルキャラクター
(左)かなえちゃん (右)みなみちゃん

令和3年の火災について 4年連続「火災死者ゼロ」を達成

当広域管内における令和3年の火災件数は19件(前年比4件減)で、昭和47年の広域消防発足以来2番目に少ない件数となりました。

火災による負傷者は2人(前年比5人減)でしたが、死者は0人で、4年続けて「火災による死者ゼロ」を達成することができました。

火災種別は、建物火災が12件(前年比1件減)、林野火災が2件(同2件減)、車両火災が0件(同1件減)、船舶火災が0件(同2件減)、その他火災が5件(同2件増)となっています。

出火原因別では、最も多いのが「ストーブ」「こたつ」(各2件)で、その他は「たばこ」や「線香」など(各1件)となっています。

月別では、最も多いのが1月の5件、次いで6月の3件となっています。

山火事の防止について

これからは、空気が乾燥し風が強く、山火事が発生しやすい時季を迎えます。過去の山火事の主な原因はゴミ焼きやたき火、たばこの投げ捨てによるものが多いです。

屋外における火の取扱いは十分注意しましょう。(※野外焼却は法律で原則禁止されています。)

住宅用火災警報器の 設置効果について

総務省消防庁にて、平成29年から令和元々までの3年間に発生した住宅火災(放火・放火の疑いを除く)における住宅用火災警報器の設置効果を分析したところ、設置していない住宅100件あたりの死者の割合が11人なのに対し、設置している住宅100件あたりの死者の割合は5.3人となっており、死者が半減していました。

火災から「かけがえない命」を守る住宅用火災警報器を設置しましょう。また、すでに設置してある住宅用火災警報器については点検などの維持・管理を徹底し、設置から10年を目安に新しいものと取り換えましょう。



令和3年の救急について

令和3年の救急出動は、3240件で、2897人が搬送されました。これは、一日平均8.9回救急車が出動し、圏域住民の約25人に1人が救急車を利用したことになります。これらを前年と比較すると、出動件数で163件、搬送人員で164人の増加となっています。

搬送人員の割合として、事故種別では急病が全体の約69%、年齢別では65歳以上の高齢者が約72%を占めています。また、傷病程度別では入院加療が必要な重症が約16%、中等症が約48%に対し、入院加療を必要としない軽症が約33%を占めています。

救急車の適正利用に ご協力ください

令和3年の出動件数3240件のうち不搬送が358件あります。そのうち緊急性なし等は189件、誤報・いたずら等によるものは27件あります。

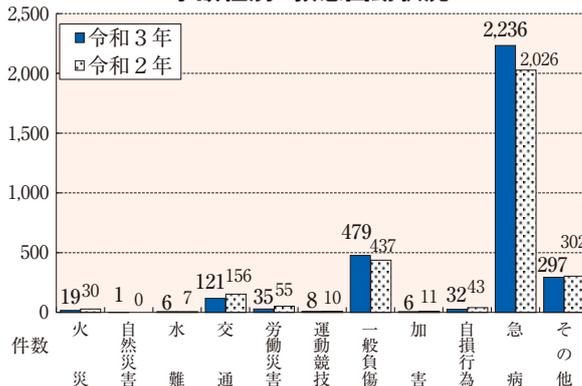
本日に救急車が必要な方のために限られた台数を最大限に活用できるように、救急車の適正利用をお願いします。

宮城県は、夜間・休日の急な病気やけがで、救急車を呼ぶべきか迷うときや、応急処置の方法が知りたいとき、相談ダイヤルを開設しています。

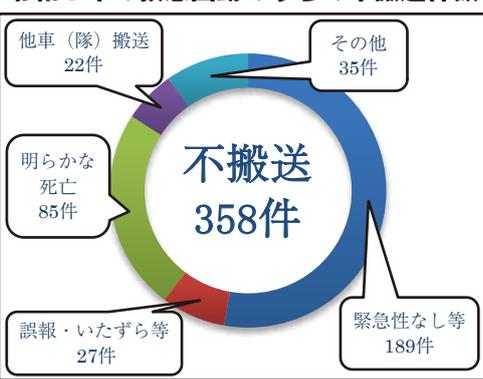
看護師等が、受診の必要性や医療機関を案内しますので、ご利用ください。

◆おとな救急相談 #7119
平日 19時～翌8時
土曜 14時～翌8時
日曜・祝日 24時間
◆こども夜間安心コール#8000
毎日 19時～翌8時

事故種別 救急出動状況



令和3年の救急出動のうちの不搬送件数



「緊急ですか? 本当に!」

